

JPNICにおける方向性(案)

水越 一郎

JPNIC

IPアドレス、AS番号割り当て検討部会

方向性

- APNICとすり合わせていく
- JPNICにローカルなルールはなくす
- 日本からのフィードバックを行う

JPNICとAPNICの差異

- JPNIC
ip-address....
- APNIC
APNIC-063...

ドキュメントを翻訳して近日公開

業務委任会員の インフラストラクチャの調査

- ネットワーク構成
- 使用機材
- 書式は検討中

導入を前提

129以下の簡易割り当て

- APNICのルールに導入する方向で交渉中

assignment window

- JPNIC: /21より大きい場合に審査
- APNIC: 当初は size 0

検討中



割り振られる空間

- 最初の大きさ
- 追加申請のタイミング
- 追加割り振りの量

明確にする方向

細かな差異

- peering-pointの定義
- CIDRへの対応
- 書式

個別審議

- 現在
JPNICと業務委任会員のやりとり
- 今後
APNICが検討に参加

コストの増加

- APNICとのやり取りの増加
- 収集する情報量の増加

JPNICのルール変更スケジュール

- 最短で99/4/1開始
- 現実的には99/7/1を目標

KRNICの場合

- APNICに準拠したルール
 - ◆ 準拠しないとアドレスが来ない...
- さらに厳格なルールの運用
 - ◆ チェックリストの作成
 - ◆ 立ち入り検査など....